

■ドイツ：2009年のドイツ風力発電の新規導入量は前年比15%増

ドイツ風力発電連盟（BWE）とドイツ機械工業連盟（VDMA）が2010年1月27日に発表したところによると、国内の2009年の風力発電設備新設容量は191万7,000kWで、前年実績を15%上回った。これにより2009年末現在の風力発電設備は合計で21,164基、2,577万7,000kWとなった。既存の旧式タービンを新型のものに交換するリパワリング事業も好調で、2009年は13万6,000kWの増強が図られた。VDMA幹部は、リパワリング事業は潜在的な需要も大きく、今後の事業拡大が期待できると語っている。また、国内初の洋上風力発電パーク Alpha Ventus（設備容量6万kW）が2009年11月に完成しており、2009年はドイツにとって洋上風力元年となった。